

●しゃらくかい

写楽同会

平成31年3月31日 039

<http://3ban.nobody.jp/syaraku/syaraku.html>

投稿/投票宛先; kinuko_thompson@hotmail.com

© 2019 Sharakukai

弥生兼題「学校」 出題：千泉

写真俳句



1 いつの間に母から離れ卒業す

中学入学の時にはお母さんのそばにいた子も、卒業式では離れたままです。



2 この春も捨てられずあり学習帳



3 春夕焼下校の子等の影踊る

部活も終わり跳ね回る子供たちの影も長くなってきました。



4 思い出は遥かに霞む山学舎

故郷の岡山県立高梁高校です。同校は備中松山城の城主が日常起居していた屋敷である御根小屋跡に建っています。備中松山城は背後にある臥牛山の山頂に現存してしまして、最後の松山城主は大政奉還を取り仕切った老中板倉勝静です。



5 廃校に漂い遺る卒業歌

この百葉箱は何度「蛍の光」を聞いたのだろうか。



6 桜咲く犬も学校へ行きたがる



7 春疾風子らと校庭駆け巡る

チビっ子達も春風に押されて元気に走り回っていました。

8 冴返り校庭静か朝稽古

霜が校庭一面に降り、真っ白で綺麗でした。



俳句



ロンドン大学 ロイヤル・ホロウエイ・カレッジ (撮影：千泉)

1 廃校の瓦礫の山に木の芽風

東日本大震災の気仙沼向洋高校が当時の惨状そのままに伝承館として残されました。

2 卒業子校門出でて振り返り

一抹の寂しさ有り、不安も有り、希望も有り。

3 風ぬるむ腕 (かいな) **露わに通学児**

ランドセルが揺れて半袖の子らが走って行く。

4 校庭のたんぽぽ咲かす子らの声

今時の校庭は管理が行き届いて、雑草も生えないのでしょうか。

5 校舎わき薄氷あり土の色

普段気付かない土の色に目がいきました。

6 子等の声なき校庭に梅香る

廃校の庭にも毎年春は巡り来ます。

7 一年生登校道に桜咲く**短歌**

〈花シリーズ 10〉

春ですよ
もう春ですよ
水仙の囁き包む
甘き芳香

準坊



水仙の学名「ナルシサス」は自己陶醉を意味する「ナルシスト」の語源になってます。

拙い花シリーズ短歌10回が限度で最終回で～す。お読み戴きありがとうございました。

〈時事短歌〉

トランプ氏「最悪」主演男優賞 頑張れ安倍さん次は受賞 準坊

川柳

何事もまあいいかなと粘り消え 準坊

歳のせいかアバウトが好きになって来ました。

「しっかりと」は聞き飽きたぜ某総理 準坊

総理の「しっかりと」「・・・おいて」は常套句で意味は無し。

写真投稿 iSAMU

東所沢の枝垂れ梅



白木蓮



あけびの花の蕾

31年2月「動物」(出題者:久芽)の作品と投票結果

<< >>は作者コメント、*は読者コメントです。

写真俳句 投票数：32

一席

羊らの反芻のあご土匂う

北切雀 (8 票)



<< 立春を過ぎ草の味も良くなったか。
季語は「土匂う」。>>

- * うららの春の牧歌的風景と句がマッチ。
- * 春らしい感じが漂うすてきな写真で好きです。本当に春の匂いがしてきそうです。
- * 羊からの土の匂いで春を感じるとは、嗅覚の弱い私には到底できないことですが、その感性がいいなあと思いました。
- * 雪の下から現れる土の匂い、春の匂いを醸し出す素敵な写俳です。
- * 自然の表現の仕方、参考になります。
- * 以前に旅したコッツウォルズを思い出します。

佳作7句(平成31年2月号掲載順)



猫の恋闇に飛び交うオノマトペ 池福楼

<< 猫の世界も生存競争が激しい。早春の夜は特に騒々しい。>>

※オノマトペ=擬音語、擬声語、擬態語

- * 写真とも絵とも見える下地がいい味です。
- * オノマトペを描き入れて遊んだ面白い画像ですね。書き入れ無しで横切る黒猫のシルエットを入れても。
- * びっくりしました。衝撃的です。視覚の写真俳句ならばこそ。音を画像にしたとは・・・刺激になりました。

- * 我が家の周りでも、猫の鳴き声が聞こえる季節となりました。写真のオノマトペがいいですね。
- * 写真を見たときはナンジャコレとしましたが 写真から音を出すという高技術なのですね。句も無駄なく言い切っていていいと思いました



あせい

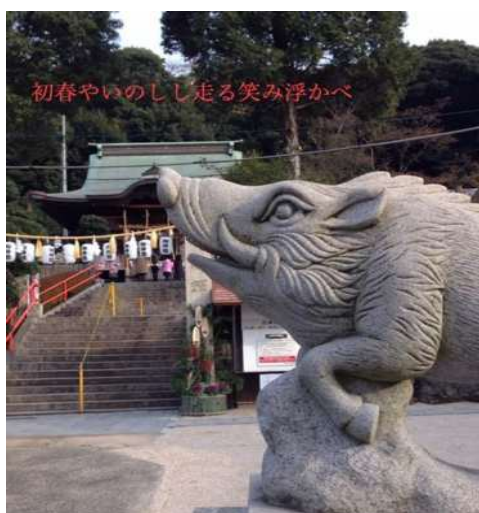
かと

蛙声なき沼にも元気蝌蚪の群れ 昼寝覚

<< 蛙の姿や鳴き声など聞こえなくなって久しいですが、春先近くの親水公園の沼にはオタマジャクシが元気に泳いでいました。ただ、何匹が蛙まで成長するのか・・・>>

- * 親は無くとも子は育つものですね。
- * 小さく弱々しい命と淘汰される自然の掟にいとおいしい情を重ねている。

- * 漢字の勉強になりました。オタマジャクシの姿は本当に可愛い。春を感じます。
- * 蛙の鳴き声は本当に聞くことがなくなりました。昔山から下りてくる蛙の大群を見ましたが、その頃は蛙の合唱が良く聞こえたものでした。ガツアー ガツアーガツアー。



初春やいのしし走る笑み浮かべ 千泉

<< 怪我をした和氣清麻呂を乗せて走ったとの言い伝えがあります。>>

- * モダンで動きあふれるイノシシ像の存在感。干支に合わせた句と背景で、詣でた人間が見えます。いい年になりますよう。
- * 社をくわえるように猪の顔を配した写俳はトリックアートの楽しさが。
- * 今年の干支いのししがどんなイタズラするのかな 写真とマッチしていいですね。
- * 何かいいことが起こりそうな句です。今年も良い年でありますように。



寒の川ただひたすらに小鷺かな iSAMU

- * 見ているだけで足が冷える（笑）。流れに美しい姿を映した小鷺。神々しくさえ見えます。
- * 写真に惹かれました。
- * 「ただひたすら」にえさを啄む鷺。思い入れを持って見つめる作者。寒の厳しさが実感を伴って奥深い中七です。



やんちゃゴリラ毛布離さずランチする 久芽

<< この毛布はゴリラ同士の奪い合いで手に入れ、食事の時も手放しませんでた。>>

- * 最近の動物園は、動物たちの厚生福利と種の保護と増殖に熱心。このゴリラも幸せそうで良かったです。
- * いい写真撮れましたね、かわいい。
- * 動物園には日常目にしないたくさんの俳句の素材がありそう。
- * 写真も句も可愛い。



冷える朝
白い梅花に
黒い犬

冷える朝白い梅花に黒い犬 梵木

- * つやつやで賢そうな犬。
- * 白と黒の対比だけでは無い、不思議な面白さがあります。

れいめい

黎明を待つ事もなし猫の恋 準坊

<< 我が家の回りから夜明けを待たずに鳴き声が・・・。
ちなみに「猫の恋」が季語です。>>

- * シャッターチャンス抜群！バレンタイン カードに使えるそう。
- 可愛い画像に「黎明」がちょっと固過ぎの感も。
- * 猫の恋が季語だとは知りませんでした。ほのぼのした写真もいいですね。
- * 猫の一瞬を捉えた写真、「猫の恋」にぴったりです。



れいめい
黎明を待つ事もなし猫の恋

俳句 投票数：32



<< 上野動物園で撮ったマダガスカル産の「クロシロエリマキキツネザル」です。コワモテの顔をして座ってひなたぼっこしてました。>> (撮影：久芽)

- * ぎゃーーーーーなんじゃい、マダガスカル産の「クロシロエリマキキツネザル」。とってもわかりやすい名前で感心しましたが、「クロシロエリマキ猫ザル」とした方が、その通りっとうなずける。
- * 「喝！」。迫力あるう、恐れ入りました。

一席

うららかに老いたる犬や微睡 (まどろ) みて 北切雀 (11 票)

<< 人間なら百歳を超えた友人の柴犬。寝姿も小さくなりました。>>

- * 老犬の姿が浮かびます。「・・・犬の微睡みて」でも良いかも。
- * Mさん家のはなこさんを思っちゃった。はなこさん、元気でありますように。
- * 老犬に手を尽くしてよりそう飼い主の愛情が見える。
- * 優しい人が飼い主だったんでしょう。穏やかな感じが出ていて良いと思います、
- * 18年間飼っていた老犬を思い出しました。
- * 人も犬も、老境に入ったら穏やかに日々を過ごしたいものですね。
- * 老犬の様子が目に浮かびます。

佳作6句（平成31年2月号掲載順）**遠吠えを聴きて足早月冴ゆる 準坊**

<< 犬の遠吠えには寂寥感が漂いつい家路を急ぎます。>>

- * なんとなく不安な気持ちになります。
- * 夜に犬の遠吠え聞いたら確かに早く家にかえりたくなります、同感です。
- * 一枚の絵のように場面が目に浮かびました。
- * 最近では犬の遠吠えも聞かなくなりました。
- * 犬の寂しさは人にも伝わる。暖かい我が家が恋しい。

イノシシの印を仕舞いて春を待つ 池福楼

<< また12年後の年賀状に使える様、押入れの奥に。>>

- * 12年後とは だいぶ 先ですね。

小春日に我が椅子に寝る隣猫 昼寝覚

<< この猫には人の家に来ているという意識があるのでしょうか？>>

- * 犬は人に、猫は家に付くといえます。この方のお家は居心地がいいのでしょうか。
- * 二箇所「に」が説明的で少し気になり、「小春日や我が椅子占拠隣猫」では？
- * 遠慮の無い猫の行動を迷惑がらず暖かく見守る作者の寛容さがいいですね。
- * のどかな様子が見えます。
- * 日なたぼっこしている猫は、本当に気持ちよさそうです。

かくれんぼ尻尾隠れず炬燵猫 久芽

<< 猫が炬燵の中に逃げていきました。でも尻尾だけ少し見えておりました。>>

- * かわいいですねえ。
- * これも、冬らしい場面で、つい笑顔になってしまいました。
- * 猫は狭くて暗いところが好き。ゆるる尻尾が満足そう。

しも柱ザクザクザクと白い犬 梵木

- * 中7のリズム感がいい。
- * 子供の頃は良く踏み歩いたもんですね。「白い犬」がいいですね。
- * 白い犬と白い息が寒さの中に清々しさを感じる。

陽だまりの動きと猫と日向ぼこ 千泉

<< 親類宅に滞在中、その家の猫を見ていて詠みました。>>

- * こういう空間に猫といっしょに日向ぼっこしてたら癒される～！
- * 短い陽を追いかけて、日向ぼこの場所を変える。亡母の布団干しを思い出しました。
- * 猫が日向ぼっこの心地よさを更に増幅してくれる。
- * お日様がさす方に猫も移動していく想像できます。
- * 猫は 特等席を探すのが上手。

短歌

〈花シリーズ 9〉

寒空を
物ともせず春あつめ
溢れるごとき咲く
枝垂れ梅

準坊

<< 埼玉 川口神社の片隅に見事な
枝垂れ梅が咲いていました。>>



* 見事。なんとも美しくしだれる花は、まさに春を集めています。

* 見事な枝垂れ梅の画像と歌。季節の移ろいや春到来の弾む心を余すところなく表現して素晴らしい。

川柳

老老の介護犬抱く散歩かな 昼寝覚

<< 腰の曲がったご老人が大事そうに犬を抱いて散歩されていました。ご自身の散歩なのか犬の散歩なのか？>>

* なんだか身につまされます。

イギリスの離脱に泣くやメイメイと 準坊

<< EU離脱問題にメイ首相も窮地に立ってますね。>>

* 上手い！

恵方巻節分終えて豚のえさ 池福楼

<< デパ地下は物凄い量の巻き寿司が。食品ロスは今年もまた。>>

* 数億円分が廃棄とは、なんとも・・・

なおみちゃん一振りオレの年収分 池福楼

<< 全豪テニス優勝賞金3億2千万。>>

* 怪我しないで欲しいです。

この頃はなにを買っても一生モン 北切雀

<< 一生物というフライパンを買ったのですが、この歳になったら・・・>>

* ははは。若い人もこの面白さ伝わるかな？

写真いいね

やんちゃゴリラ毛布離さずランチする

久芽

* ウチの孫の写真を無断で使わないでください（北切雀）。



れいめい
黎明を待つ事もなし猫の恋

れいめい

黎明を待つ事もなし猫の恋 準坊

* I LOVE YOUをささやき合う決定的シャッターチャンスものにしました（池福楼）。

写真投稿



準坊 「松島の怪奇写真」

<< 松島で不思議な現象を目撃しました。
1月4日12:10 頃に瑞巖寺前の湾で海面に突然煙の様なものが昇りました。周りには船も無く煙はかなりの高さまで巻き上がっていました。やがて消えましたが何だったのか未だに解りません。この現象についてご存知の方はお知らせください。>>

* 朝日新聞、2月10日の切り抜きです。準坊さんが目撃されたのは記事にあります「けあらし」ではないでしょうか？



零下31度
凍える北海道
観測史上最も強い寒気が入り込んだ北海道は9日朝、各地で記録的な寒さを観測した。随別町で零下31.8度を観測するなど、道内4地点で零下30度を下回り、釧路市の阿寒湖畔など10地点で観測史上、最も低い気温を記録した。国の特別天然記念物のタンチョウが飛来している北海道鶴居村では、川面から立ち上る水蒸気が冷気に触れて霧になる「けあらし」の間をタンチョウが飛び交う幻想的な光景が見られた。
9日は関東各地でも雪が降り、東京都心と千葉市では今季初の積雪を観測した。空の便も、日本航空が羽田と成田を発着する50便、全日空が59便を欠航するなど乱れが出た。気象庁によると、関東南岸を進んだ低気圧による降水域が広がらなかったため、降雪量は予想を下回った。10日朝にかけて気温の低い状態が続き、同庁は路面凍結による転倒などに注意を呼び掛けている。(写真：白井伸彦)



* とても興味深くググりましたが、気象条件が揃うと水蒸気が霧になる「けあらし」でしょうか？
珍しい体験をされましたね。
* 海の竜巻ではないでしょうか？

iSAMU 「川越三景」

* 小江戸川越は大好きな街です。また訪れたいです。
* 何度か訪ねた川越の風景も美しい画像を見ると改めて旅情に誘われます。



時の鐘 << 川越の象徴です。>>



寒の鯉 << 天然寺の鯉（HPにこの一部を利用しています）。>>



養寿院 << 川越の大きな寺院で、河越重頼（川越城城主）の墓があります。>>

北切雀 「英国の猫カフェ」

<< 英国リーズ市にも日本のアイデアを輸入した猫カフェがあります。シヨバも選んで「魚通り」。>>

* 猫カフェもイギリスに造ると一段グレードアップしますね。品の良い猫ばかりいそう。



- * 作者さん、読者さん、いつもご協力ありがとうございます。多々ある不備、不手際のお見逃しも感謝です。
- * 平成31年4月の兼題は準坊さんから「花見（桜）」、5月は読者SUさんから「こどもの日」と出ています。
- * 平成31年3号の作品の写俳、俳句の中で「いいね」と思われた2作品の番号を投票して下さい。
- * 句とは別に、写真として特にいいと思われる写俳作品がありましたら「写真いいね!」として投票下さい。
- * 投票しなかった作品へのコメントも遠慮なくお寄せ下さい。短歌、川柳も大歓迎です。
- * 弥生3月への投票、卯月4月号作品への投稿の締め切りはともに平成31年4月20日です。
- * 随想、珍事報告など書き込みの他、読者さんからの写真や句の投稿、兼題提案もお待ちしています。

「写楽句会」（五十音順）

池福楼、iSAMU、北切雀、準坊、隅っ孤、沈丁花、千泉、久芽、昼寝覚、梵木

写楽句会039（連絡先：kinuko_thompson@hotmail.com）

© 2019 Sharakukai

筆責：北切雀

校正：準坊、池福楼

<http://3ban.nobody.jp/syaraku/syaraku.html>

